

平成20年度弁理士試験論文式筆記試験問題

[著作権法]

Aは、「春夏秋冬」という文字を題材として書画 α を創作した。Aが α を書道展に応募したところ、それが優秀賞に選ばれた。B新聞社は、当該書道展の選考結果が公表されたのを知って、これに関する記事を新聞紙面上に掲載した。その際、当該記事と共に、 α のカラー写真を、いくつかある優秀賞受賞作品の代表例として、 8×8 cmの大きさに掲載した。写真の横には、当該作品の創作者としてAの氏名と、 α が優秀賞受賞作品であることが表記されている。なお、記事の内容は、書道展の選者らによる応募作品全体に関する講評を中心として構成されており、 α については一言だけ言及されているにすぎない。

以上の事実を前提として、AがBに対して著作権侵害の主張を行った場合、Bの反論としていかなるものが考えられるか論じなさい。

【50点】